



【目次】

■ TOPICSの紹介	P.1
■ TOPICS：万能引張材「タイブル」	P.2
■ 環境防災関連製品一覧	P.4
■ 地震・津波対策におけるご提案	P.4
■ お問い合わせ	P.4

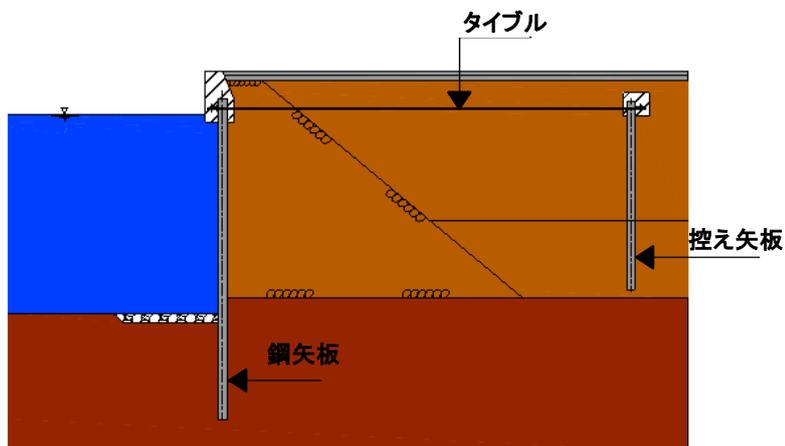
■ TOPICSの紹介 ■

今号のSE通信では、**万能引張材「タイブル」**をご紹介します。

タイブルは、控え矢板式岸壁や岸壁、二重締切り工事に使用するタイ材として1971年に販売を開始した製品で、港湾や河川においても長期にわたって使用することを想定して、防食に特別な配慮を施しています。

タイブルは現在でも国内外の港湾・河川工事で採用されていますが、グラウンドアンカーや落橋防止装置の引張材などに応用されるなど、エスイー製品のルーツと位置付けられる製品です。

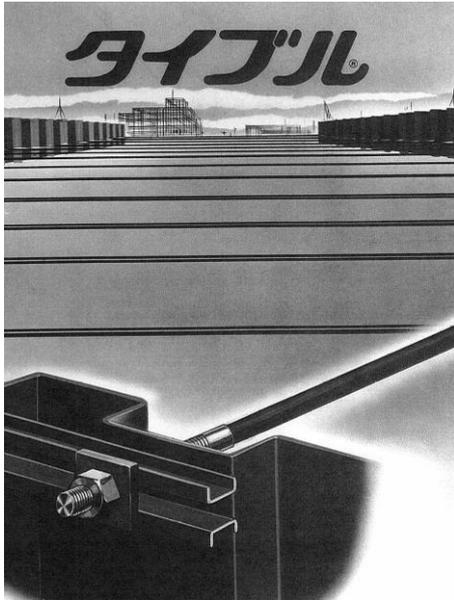
そこで今回は、長い歴史を持つタイブルについて、改めてご紹介します。



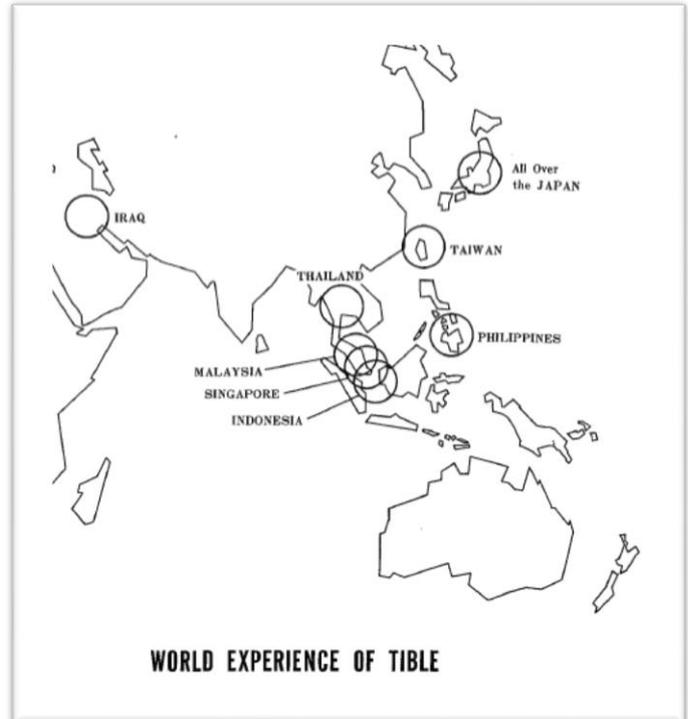
タイブルの歴史

タイブルは、1971年に販売を開始して以来、現在でも基本的な構造を変えないまま使用されている、完全防食型の引張材です。

1976年発行の実績表によると、国内だけにとどまらず、当時からすでに海外でも使用されていることがわかります。

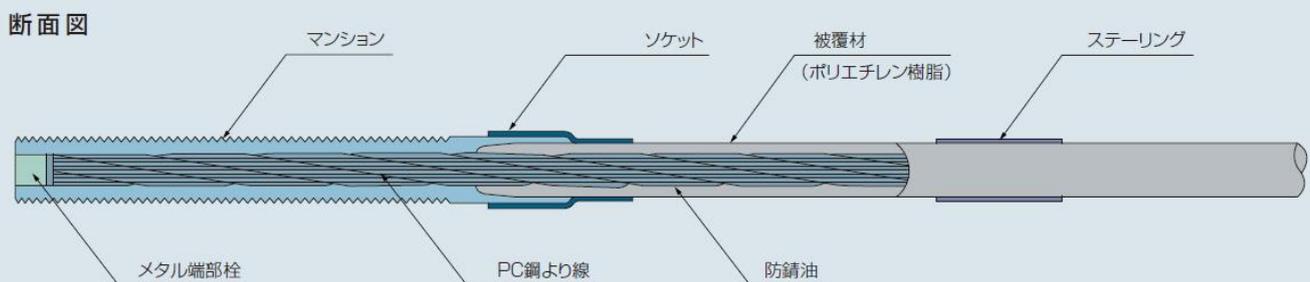


1972年のカタログ表紙



タイブルの構造

ポリエチレンで被覆した複合よりPC鋼より線に、両端にマンションを圧着した構造となります。



荷姿



タイブルの構造

タイブルの特長

タイ材のもう一つの材料であるタイロッドと比較したときのタイブルの特長を以下に示します。

▶可とう性

引張材はP C鋼より線で構成されているので、地盤に沈下が生じても緩やかに変形します。したがって、リングジョイントが不要です。

▶防食性

引張材は全長にわたってポリエチレンによりコーティングされているため、長期にわたって完全な防食効果が期待できます。

▶施工性

重量が小さい、接続が不要、ターンバックルやリングジョイントが不要、支保工が不要などの特長から、施工性に優れます。

タイブルの施工事例

▶▶ 控え矢板式岸壁



▶▶ 二重締切り



▶▶ 新幹線の盛土耐震補強



タイブルの応用

タイブルはその特長を活かして、販売開始直後から様々な分野に応用されてきました。

- ▶ グラウンドアンカー（タイブルアンカー）
- ▶ 落橋防止装置
- ▶ 落石防止柵
- ▶ 外ケーブル
- ▶ 橋脚補強
- ▶ 沈埋函の連結ケーブル
- ▶ その他

このような優れた特長を持つタイブルの用途について、皆さんからアイデアをいただいて、更なる用途拡大を図り、社会資本の整備や更新、補強のお役に立ちたいと考えます。

1. グラウンドアンカー

- タイブルアンカーA型
[ランクA/防食構造Ⅲ相当]
- タイブルアンカーU型
[ランクA/防食構造Ⅱ相当]
- タイブルアンカーM型
[ランクA/防食構造Ⅱ相当]
- SEEEアンカーF型
[ランクB/防食構造Ⅰ相当]
- アンボンドアンカーF-U型
[ランクB/防食構造Ⅰ相当]



タイブルアンカーU型
KIT受圧板



SEEEアンカーF型

2. グラウンドアンカー工法用反力体

- KIT受圧板

3. 切土補強土工法用反力体

- RSパネル(樹脂製)
- KITフレーム(鋼製)



RSパネル



タイブル

4. 万能引張材

- タイブル

5. 地下水集水多重管

- MTパイプ



MTパイプ



U字郎

7. 補強アンカー工法

- 岸壁・護岸補強アンカー工法
- 砂防堰堤補強アンカー工法

地震・津波対策におけるご提案

- エスカレーター落下防止装置
- タイブルによる津波漂流物対策
- グラウンドアンカーによるタンク補強
- 間伐材を利用した津波避難台
- 防波堤等を粘り強くするアンカー

各種製品、工法の詳細はこちら

⇒ <http://se-kankyobosai.jp/catalog>

【お問合せ】

本メルマガに対するご意見やご要望は、下記までお気軽にご相談ください。
また設計検討に関する問合せや資料請求も下記までご用命ください。

- 株式会社エスイー 環境防災事業部
- 問合せ専用ページ
- 株式会社エスイー
- 環境防災事業分野

TEL:03-3340-5510 / FAX:03-3340-5546

<http://se-kankyobosai.jp/contact>

<http://www.se-corp.com>

<http://www.se-kankyobosai.jp>